

# 緑のセンターだより

NO. 212 平成 28 年 11 月 1 日 発行

発行元：（公財）札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

## トクサ

トクサ科トクサ属  
*Equisetum hyemale*

トクサ科トクサ属に分類される常緑性のシダ植物です。北半球温帯に広く分布し、樺太、千島、朝鮮半島、中国、シベリア、欧州、北米にも見られます。日本では本州中部以北から北海道にかけて分布し、沢沿いの林下や林縁に自生していますが、原野や海岸に自生していることもあります。

属名の *Equisetum* は仲間であるスギナに由来しています。ラテン語の *equus* (馬) と *saeta* (刺毛) が語源で、たくさん輪生するスギナの細い枝を馬のシッポに見たてたといわれています。

地下茎があって横に伸び、地上茎を直立させています。同じトクサ属のスギナやイヌドクサ、ミズドクサのように枝分かれています。先端が傷んでそれ以上生長できなくなった場合、枝分かれます。常緑で暗緑色、高さ 30～100 cm、直径 5～7 mm、中空で、節があります。茎は多数の溝と角が縦にあり、触るとザラついた感じがします。引っ張ると節で抜けます。節の部分を囲むようにギザギザの黒いハカマ状のものがあて、これが退化した葉にあたります。夏に茎の先端からツクシの頭部に似た形をした花（孢子葉群）をつけ、ここから胞子を飛ばします。表皮細胞の細胞壁にプラントオパールと呼ばれるケイ酸が蓄積して硬化し、砥石に似て茎でものを研ぐことができることから「砥草」と呼ばれるようになったとされています。日本の古書の「和漢三才図会 1713」には「物を磋（みがく）こと砥（といし）の如し、ゆえに砥草と称す」という記述があります。この他、「木賊」とも書き、トクサと読みます。さらに別名には「齒磨草」があります。

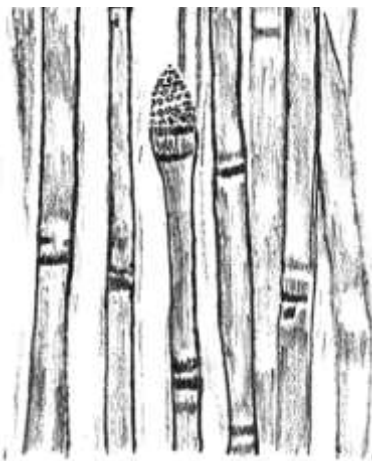
花言葉は、「率直」「非凡」です。「率直」は、葉っぱもなく、茎が分かれることもなくまっすぐ上に向かって生長するトクサの姿にちなんで付けられており、「非凡」は、砥石のように物を磨くことができるその表面のザラザラに由来するそうです。

日陰でやや湿り気のある場所でも育つので、日本庭園の下草として植えられたり、草ものの盆栽としても利用されます。また、和風の観葉植物として苔玉仕立てにしたり、鉢植えで楽しんだりもします。栽培種には、茎が黄色になるもの、黄色の虎斑の入るもの、黄色の縦縞が入るものなどがあります。殖やし方は株分けが容易で、地上の茎が 2～3 本つくように地下茎をナイフやハサミで切り分け植えつけます。また、引き抜いた茎を 2～3 節つけて挿せば発根します。

表面のザラザラを活かして、湯通した後乾燥させたものを薄板などに貼り付け、ツゲ櫛の歯や漆器の木地加工、木製品の磨き仕上げる工程、角骨を磨くヤスリとして利用されています。以前はクラリネットなどのリード楽器の竹製リードを磨いて調整するのにトクサが用いられていたそうです。音楽家の滝廉太郎は身だしなみに気を遣っていたため、常々トクサで爪を磨いていたことがよく知られています。また、生のまま束ねて亀の子たわしの代わりに使われていました。

トクサのついた地名等に山梨県の小淵沢の奥に”木賊峠”、斜里郡小清水町上徳地区に砥草原小学校（昭 48 年統廃合）がありました。

＜参考文献＞「園芸植物大辞典」小学館、「園芸大百科事典」講談社、  
「香りと花のハーブ図鑑 500」主婦の友社



# 11月の園芸作業

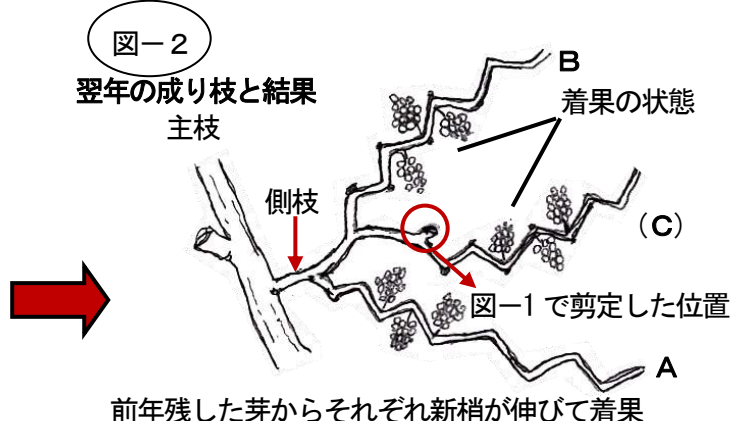
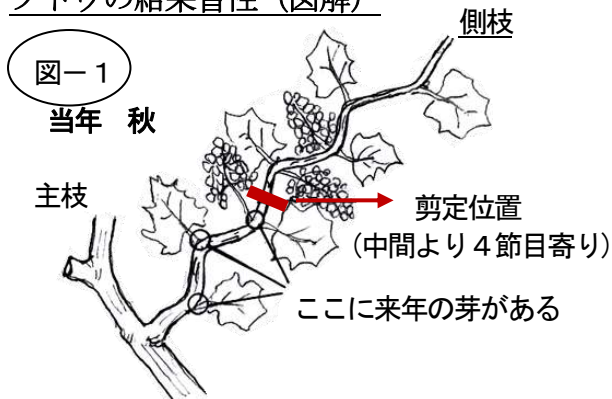
このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。  
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、  
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00～12:00、13:00～16:00  
☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日  
(月祝日の場合は受付し、翌平日休み)  
☆百合が原公園 772-3511 木曜、日曜(11月3日まで)  
☆平岡樹芸センター 883-2891 水曜、土曜(11月5日まで)

## ◆ブドウの剪定

ブドウの剪定は落葉後、11月中旬から降雪前に行います。今年伸びて果実のついたツルの、果実と対生する葉の付け根の芽に来年の花芽を分化(7/下～8/上)しています。翌年その芽が伸びて3～5枚目葉の対生に3房の実をつけます。この結果習性を理解して剪定するのがポイントです。

### ブドウの結果習性 (図解)

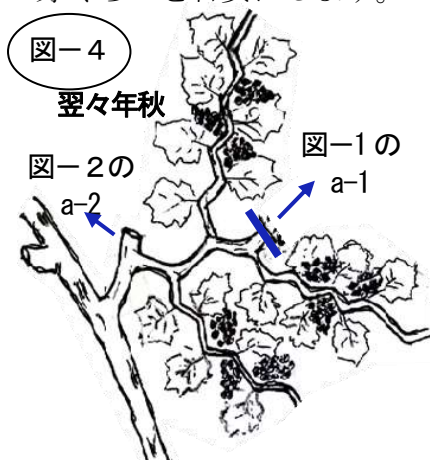


**剪定方法** 図-2の状態になった場合のあと、どう剪定するかは、どの枝を結果母枝とするかで異なります。基本としては[1]: 側枝に近く節間の詰まった枝Aを結果母枝として選び、3芽残して図-3のa-1で切ります。そのときB・C枝はa-2で切り落としてA枝だけを残すようにします。この翌年の着果予想図は図-4となります。

[2]: A枝が細かったり節間が広がったりと枝として弱く、Bの枝を結果母枝とする場合、図-3のb-1～3の位置で切り戻します。Bの枝は6芽残しb-1で、Aの枝は予備枝として2芽を残してb-2で、C枝は枝元b-3で切り戻します。この翌年の着果予想は図-5となります。

結果母枝の剪定は、2～3芽を残す「短梢剪定」と6芽以上を残す「長梢剪定」、その中間で「中梢剪定」がありますが、伸びるであろう枝の混み具合などを見てバランス良く組み合わせ剪定します。

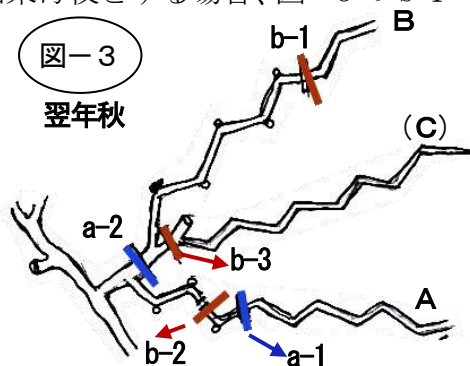
残す芽(節)は、3.3㎡(坪)当たり、大粒種なら30芽、小粒種では40芽くらいを目安にします。



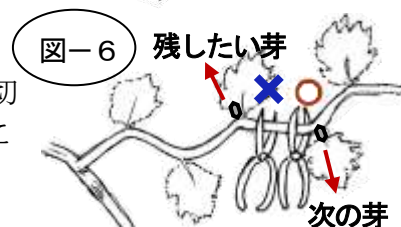
**翌々年の着果予想** 図-4は図-3のaで剪定した場合で、3～5節のそれぞれに3房が着き、9房つく計算になります。

図-5は図-3のbで切った場合で、残っていたA枝から出る枝には果実を付けられないよう花穂を取り除きます。

剪定は品種によって多少異なり、栽培種の特性を確認して作業することが望ましいでしょう。



※ブドウの枝は髓が軟らかく弱いので、乾燥と寒さから芽を護るため、残したい芽の次の芽の手前で切り、残す芽の先に枝が長めに残るように切りましょう(図-6)。また、剪定後は防寒のため棚から枝を下ろし地面に伏せて雪の下にします。



## ◆主な鉢植え山野草の冬越し

寒さに強いとされる山野草も、特に何もしなくても雪の下にするだけでよいもの、寒風にさらされることに弱いもの、やや寒さに弱いもの、ツツジの仲間のように枝があるものなど様々です。主な鉢植えの冬越しのポイントをご紹介します。

山 野 草 名	手入れ条件	山 野 草 名	手入れ条件
イワウメ	カラマツ葉やササの葉で覆う。板で囲う。	サルメンエビネ	鉢縁まで埋め カラマツ葉で覆う
イワカガミ	特になし	サワラン	鉢首まで埋め 水苔で覆う
イワツツジ	特になし	スズムシソウ	鉢首まで埋め 水苔で覆う
ウラジロヨウラク	枝折れ防止策	チョウノスケソウ	春遅くまで雪の 残る所は避ける
エゾイソツツジ	枝折れ防止策	テシオコザクラ	増し土をする
エゾノツガザクラ	積雪前冷風保護	トキソウ	鉢縁まで埋め 表面を水苔で覆う
エゾツツジ	積雪前冷風保護	ナガバツガザクラ	風から保護対策
カタクリ	鉢首まで埋める	ハクサンチドリ	鉢首まで埋める
クジャクシダ	鉢を地中に埋める	ベニバナイチヤクソウ	鉢首まで埋める
サイハイラン	鉢縁まで埋める	ホテイアツモリソウ	鉢首まで埋める

それぞれ条件に合わせた手入れをして、積雪を待ちそのまま雪の下にして、冬越しをします。記述していない山野草は概ねそのままで積雪下で冬越しができますが、積雪前に冷風保護が必要なものや枝折れ防止の処置が必要なものもありますので、山野草の性質を踏まえた冬越しを行うとよいでしょう。



※引用文献「鉢で育てる北海道の山野草」「北海道で育てる山野草-本州種・洋種編-」（北海道山草会編）北海道新聞社

## 豊平公園管理事務所からのお知らせ

新しい緑のセンターが8月2日にオープンとなり、早3ヶ月となりました。新しいセンターに皆様も少しずつ慣れていただけたと思います。

さて、この10月末より長年愛されてまいりました旧緑のセンターの解体工事が始まりました。

工事に伴い、正門から公園内中央にあります交差部までの園路が通行止めとなります。迂回路としては豊平温水プール向かいの駐輪場入口よりお入りになり、工事現場を迂回していただくことになります。また、針葉樹見本園や噴水付近と池周辺・駐車場へ通じている園路の間も通行止めとなります。

**工事期間：平成28年10月20日～平成29年1月中旬 予定**

ご利用いただく皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。





# 11月～12月の催しのお知らせ



豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL011-811-6568 <http://www.sapporo-park.or.jp/toyoHira/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
展 示 会				
洋ラン展	11月8日(火)～11月13日(日)	北海道蘭友会		入場無料
シャコバサボテンとシクラメン展	11月22日(火)～12月4日(日)			"
クリスマス展 with アレンジ押し花	12月6日(火)～12月25日(日)	豊平公園花とハーブの会 フラワーサークル香ほ花		"
園芸教室・自然教室				
洋ランの冬の管理	11月12日(土)	13:30～	10/12(水)～	無料
シクラメン他冬の鉢花の室内管理	11月17日(木)	"	11/11(金)～	"
クラフト教室				
アレンジ押し花作品作り「年賀状」	11月27日(日)	10:00～	11/11(金)～	2,000円
あけびとミズキのツリー	11月30日(水)	10:00～	"	2,300円
ご自宅のコチョウランの植え替えを個別指導 事前に予約が必要です。				
コチョウラン植え替えサービスディ	11月19日(土)	9:00～	11/11(金)～	材料費実費

百合が原緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL011-772-3511 <http://yuri-park.jp/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
展 示 会				
クリスマスディスプレイ展	11月22日(火)～12月11日(日)	(有)コテージガーデン		130円
ボランティア説明会				
スノーキャンドルボランティア説明会	12月6日(火), 9日(金)	13:30～	11/11(金)～	無料

平岡樹芸センター(みどりーむ) 清田区平岡4条3丁目 TEL 011-883-2891 <http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

開園期間延長及び冬期閉園のお知らせ				
紅葉をお楽しみいただきたく、本年度も開園期間を11/6(日)まで延長いたします。(11月7日より冬期閉園となります。)				
平成29年度は4月29日(土祝)オープン予定です。				

## その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先
夏季開園終了11月10日(木)、11月11日(金)～12月22日(木)休園 12月23日(金祝)より「滝野スノーワールド」OPEN!		駐車料金有 入園料別途	滝野すずらん 丘陵公園 592-2222 592-3333
森の冬支度をウォッチング	11月16日(水)10:00～	直接会場へ:100円	平岡公園 881-7924
ナチュラリース作り体験会	11月13日(日)・20日(日) 10:00～, 14:00～	要申込:1,000円	円山公園 621-0453
クリスマスリースづくり	12月3日(土), 4日(日)9:30～	要申込:1,500円	農試公園 615-3680
森のクリスマスリース教室	11月12日(土), 13日(日)10:00～	要申込:2,000円	前田森林公園 681-3940
サケ・タッチ・プール	11/27(日)・12/4(日)13:00～	直接会場へ:無料	さけ科学館 582-7555
季節展示「サケの発眼卵」	11月5日(土)～		
季節展示「サケの赤ちゃん」	12月3日(土)～予定		
子りす工房こどもの日 「クリスマスの飾りをつくろう」	11月20日(日)10:00～	要申込:500円	西岡公園 582-0050
ホワイトイルミネーション	11月19日(土)～12月25日(日)	直接会場 大通公園へ	さっぽろホワイトイルミ ネーション実行委員会 281-6400
ミュンヘンクリスマス市	11月25日(日)～12月24日(土)		ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 実行委員会 211-2032